

組織変更

発令日：2026 年 4 月 1 日

新中期経営戦略（2026～2028 年度）で掲げる基本方針である「資源循環ビジネスで未来を創る企業へ」を推進するため、全社視点での資源配分を強化し、各機能を集約することで経営基盤を強化することを目的に、カンパニー制から事業部制へ移行する。これに合わせ、カンパニーの間接機能をコーポレート部門に集約し、事業部門は事業戦略の策定および事業運営に必要な経営分析機能を保有し、事業運営に集中する体制とする。

主な変更は以下の通り。

コーポレート部門

1. 「経営戦略室」を「経営戦略部」に改称する。
2. 「サステナビリティ推進部」を「サステナビリティ・SCQ 推進部」に改称する。
3. 「物流資材室」を「調達部」に改称する。
4. 「グローバル人事室」を「グローバル人事部」に改称する。
5. 「人事労政室」を「人事労政部」に改称する。
6. 「HR ビジネスパートナー部」を新設する。
7. 「総務室」を「法務・コンプライアンス部」に移管の上、「法務・コンプライアンス部」を「法務総務部」に改称する。
8. 「ビジネストランスフォーメーション室」を「ビジネストランスフォーメーション部」に改称する。
9. 「ものづくり・R&D 戦略部」を分割し、「生産技術部」「開発戦略部」「知的財産部」を新設する。
10. 「DX 推進部」と「システム戦略部」を統合し「デジタル戦略部」を新設する。

カンパニー関連

11. 現行のカンパニー制を廃止し、事業部制を導入する。
12. 「金属事業カンパニー」「高機能製品カンパニー」「加工事業カンパニー」を廃止する。
13. 事業ごとの特徴に鑑み、リサイクル原料の集荷・処理から、伸銅品やタングステン素材までの事業を「マテリアル領域」と総称する。
14. バリューチェーンの川下領域で付加価値を高めた製品を提供する超硬製品や高機能製品に係る事業を「プロダクト領域」と総称する。

15. 「マテリアル領域」には、「製錬事業部」「資源循環事業部」「米州事業部」「欧州事業部」「伸銅品事業部」「タングステン事業部」「プロセス開発部」およびこれらの戦略などを統括する「戦略統括部」を設置する。
16. 「プロダクト領域」には「超硬製品事業部」「高機能製品事業部」を設置する。
17. 「資源事業部」「再生可能エネルギー事業部」を設置する。

<問い合わせ先>

広報室

電話 03-5252-5206

三菱マテリアル組織図

2026年4月1日付

株主総会

取締役会

指名委員会

監査委員会

報酬委員会

サステナビリティ委員会

監査委員会室

戦略経営会議

コーポレート部門

監査部
経営戦略部
経理財務部
経営管理室
IR 室
調達部
グローバル人事部
人事労政部
HR ビジネスパートナー部
法務総務部
広報室
ビジネストランスフォーメーション部
デジタル戦略部
生産技術部
開発戦略部
イノベーションセンター
インキュベーションセンター
知的財産部
サステナビリティ・SCQ 推進部

マテリアル領域

戦略統括部
資源循環戦略部
伸銅品戦略部
サステナビリティ推進部
製錬事業部
リサイクル原料部
原料部
製錬部
営業部
貴金属部
直島製錬所
資源循環事業部
事業開発部
家電・自動車リサイクル部
米州事業部
欧州事業部
伸銅品事業部
製造部
技術開発部
営業部
戦略マーケティング部
若松製作所
大阪製作所
タングステン事業部
プロセス開発部

プロダクト領域

超硬製品事業部
企画管理部
IT ソリューション戦略部
販売戦略部
製品戦略・開発部
製造戦略部
国内営業部
筑波製作所
岐阜製作所
明石製作所
高機能製品事業部
企画管理部
ルバタ事業推進部
製造部
営業部
技術部
三田工場
セラミックス工場

資源事業部
プロジェクト部
技術部

再生可能エネルギー事業部
企画管理部
地熱事業開発部
エネルギー事業開発部